

平成 24 年度 IFA 月が丘幼稚園サッカースクール

最終回写真館

開催期間：4月27日～3月8日 金曜日 年間34回

会場：月が丘幼稚園 ホール

主旨：身体を動かすこと、遊ぶことが大好きな子どもたちにボール遊びボール蹴りの楽しさを身近に味わえる機会を定期的に提供し、心身の健全な発育発達を図る

主催：社団法人岩手県サッカー協会 *今年で8年目(平成16年11月開校)

協力：月が丘幼稚園

参加者数：48名 *月が丘幼稚園児を中心に、地域の子どもたち(希望者)が参加

年中クラス 14:15~15:00 18名

年長クラス 15:10~16:00 20名

小1クラス 16:10~17:10 10名

指導スタッフ：下村啓司(月が丘幼稚園 副園長・幼児体育指導者)

鎌澤和之(JFA公認キッズリーダーインストラクター)

中村勝(JFA公認キッズリーダー)

【3月8日 閉会式の様子 年中・年長クラスは、県協会 高橋和宏会長より修了証の授与】



年中クラス



年長クラス

【活動の様子】



【活動の様子】



【記念写真】



年中クラスの子どもたち



年長クラスの子どもたち

【記念写真】



小1クラスの子どもたち

【1年間の活動をふりかえって】

◆スクール責任者： 下村啓司（月が丘幼稚園 副園長）

あっという間に1年が過ぎてしまいました。

スクールの子どもたちは、心も身体もりっばに成長しました。

ボールコントロールも上手になり、ゲームではゴールを守る子、ディフェンスやオフENSEをする子が段々ゲームすることにより自然な形でできるようになってきました。そして、相手を意識したり仲間と協力してシュートまでボールを追いかけるようになりました。

これからも「ボールを蹴ることが楽しい。」「ボールを追いかけることが楽しい。」と実感できるように、子どもたちと一緒にサッカーを楽しみたいと思っています。

この1年間、スタッフ、保護者の方々のご協力のもとに楽しくスクール活動ができました。どうもありがとうございました。来年度もスタッフ一同、楽しく活動していきたいと思しますので、よろしく願いいたします。

<スクール立ち上げの背景>

月が丘幼稚園では、昭和54年から幼児体育を保育の中に取り入れて、その指導の一つとして幼児サッカーを行っており、以来約30年 釜石南幼稚園との幼児サッカー交流を続けている歴史があります（県サッカー協会からも表彰されています）。

岩手県サッカー協会も、2004年からJFAキッズプログラムの「モデルFA」に選定され、「太陽と友達になろう！」をスローガンに、幼児年代のサッカー普及事業をスタートしました。

そんな双方の主旨とタイミングが合い、月が丘幼稚園の協力もあり、施設をお借りして副園長ならびに県サッカー協会からスタッフを派遣して、現在までスクール活動をしております。

（編集 蝦名浩明）